

事業所名 古都の家

作成日：平成30年04月17日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	16 17	人手が少ない夜間帯想定中心の訓練の実施が期待される。又、周囲に住宅がある関係上、年1回は消防立ち会いのもとで訓練を行い、専門家の助言を今後活かす事が期待される。	年2回、夜間想定避難訓練を実施する。	①年2回、夜間想定避難訓練を計画実施する。 ②消防立会いのもと訓練を実施する。(設備業者立会い継続)	12ヶ月
2	18	利用者を下の名前で呼ぶ場合は、家族の同意を得られることを期待する。	利用者の呼び方については、本人または、家族の了解を得た呼び方とする。	①契約時、利用者の呼び方について、家族に確認する。 ②入居後、呼び方について、本人の意向を確認する。 ③本人と家族が、どのような呼び方を希望しているかを共有する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。